

報道関係者各位

2015 年 9 月 17 日
tenso 株式会社

海外転送サービスの“tenso”が台湾ファミリーマートとサービス連携 日本企業初、台湾のコンビニ受取発送を開始 日本の EC サイトの商品を台湾ファミリーマート全店舗で受け取りが可能に

国内 EC サイトの海外発送をサポートし、海外発送数ナンバーワンの「転送コム」(<http://www.tenso.com/>)を運営する tenso 株式会社(所在地:東京都品川区、代表取締役社長:直井 聖太、以下、tenso)は、台湾ファミリーマート(所在地:中華民国台北市、全家便利商店股份有限公司)とサービス連携し、2015 年 9 月 16 日より、台湾ユーザーは「転送コム」を利用することで日本の EC サイトの商品を台湾ファミリーマートの全店舗で受け取ることが可能となります。

【サービス連携の背景と今後の展開】

日本の越境EC市場は、訪日外国人の増加や円安による追い風を背景としたインバウンド消費の増加に呼応し、オンラインでも日本の安心・安全でクオリティの高い商品に対する需要がさらに高まっており、規模が拡大しております。経済産業省の調査※によると、米国、中国から日本のECサイトで購入された2014年の金額規模は、総額1兆931億円(対前年比132.9%)、2018年は2014年と比較して198%の2兆1,746億円と、今後も継続的に拡大すると予想されております。

tensoは、国内約700サイトの海外発送をサポートしており、業界ナンバーワンとなる年間160億円規模(対前年比197%)の商品を海外に発送しております。発送先の国・地域の上に台湾も含まれており、tensoは台湾を戦略的な重点エリアと位置づけております。

一方、台湾では世界でも有数のコンビニ出店密度になるほどコンビニ大国で、コンビニでの荷物の受取が一般的になっております。

そこで、tensoはユーザビリティの向上を図るべく、コンビニでの荷物の受取を可能にするため、今回の台湾ファミリーマートとのサービス連携に至りました。これによりtensoは、台湾への発送数を前年比200%以上の規模拡大を目指してまいります。

※:2015年5月29日発表「平成 26 年度我が国経済社会の情報化・サービス化に係る基盤整備(電子商取引に関する市場調査)」調査結果要旨

【サービスの流れ】

◆会員登録

転送コムは海外会員向けに国内住所(転送コム倉庫)を付与。

◆商品購入手続き

海外ユーザーはオンラインで買い物をする際、①の住所を入力し、「配送方法選択」でファミリーマート店舗受取を選択し、決済。

◆発送

転送コム倉庫に送られてきた商品を転送コムが海外発送。

◆受取

ファミリーマート店舗受取を選択した場合、到着の確認とともに関税の発生の有無もメールで確認が可能。

ファミリーマート店舗で荷物を受け取る。関税が発生した場合は支払い。



【tenso 株式会社の概要】

日本の EC サイトで購入した商品を海外へお届けする tenso 社は、2008 年よりサービスを開始し、国内 EC サイトの海外販売対応をサポートしてまいりました。tenso は、海外転送サービス「転送コム」と代理購入サービス「Buyee」を展開しており、翻訳、荷物の検品、発送の代行、カスタマーサポート等を行うため、EC サイトは言語や費用の問題を気にすることなく海外からの販売に無料で即日対応することが可能です。現在 550 サイト以上が tenso 社のサービスを導入しており、84 の国と地域に発送実績があります。

海外のお客様からは、配送手段、決済手段が多様であることや、複数のサイトでの購入でも同梱できることなど、高いサービスレベルが評価され、会員数は 50 万人となりました。特に中国、香港、台湾、アメリカ、オーストラリアへの配送が多く、年間 160 億円規模の商品を海外に配送しております。昨年対比 200%のスピードで拡大し、EC サイト商品の海外発送数は国内最大級の実績があります。

(1) 社 名 : tenso 株式会社

BEENOS 株式会社(東証マザーズ:3328)の連結子会社です。

(2)代 表 者 : 代表取締役社長 直井 聖太

(3)本 店 所 在 地 : 東京都品川区北品川四丁目7番 35 号

(4)設 立 年 月 : 2008 年 7 月

(5)資 本 金 : 100 百万円

以上